

各地の話題 白石市



2020年11月20日号掲載

「しろいしサンパーク」がグランドオープン

白石市では9月26日、福岡長袋地区の国道4号線沿いで、農商工を核とした賑わい交流拠点「しろいしサンパーク」のグランドオープン記念式典が開催された。

本年5月に市内や県内の食材を活用するレストラン「みのりキッチン」が新たにオープンしたことで拠点全体の運営体制が整った。



「みのりキッチン」では、白石産のササニシキや蔵王町産のブランド豚「JAPAN X」など白石・宮城県内の食材をふんだんに使った美味しい料理を味わうことができる。

「しろいしサンパーク」の広大な敷地には、「みのりキッチン」のほか、幅広い農産物や特産物を扱う農産物等販売施設「おもしろいし市場」

を構える。市場内では、白石みやげとして人気の「白石温麺（うーめん）」やおもしろいし市場限定商品である蔵王高原産のクリームチーズ餡（あん）入りの「しろどら（生どら）」を販売。昨年4月のオープンから62万人を超える利用者数を記録するなど農業者や物産事業者にとって販路拡大につながる施設としても賑わいを見せている。

また、敷地内には、子どもたちが天候を気にせずに遊べる屋内施設「こじゅうろうキッズランド」も併設しており、県南地域の一大交流拠点としての役割が期待されている。

所在：宮城県白石市福岡長袋字八斗蒔20-1

ホームページ <https://www.sunpark.jp/>



【記事提供：白石市農業委員会】